

専決予定額【一般会計】約 41,192千円 【特別会計】約 2,645千円

1. 緊急支援フェーズにおける市対応の主な概要

○ は専決対象予算

1. 感染拡大防止対策関係

- (1) 中小企業等における感染症患者発生後の消毒費用の補助 約 1,000 千円 (市単独)
 - ⇒ 事業所や店舗等において感染者が発生した場合の消毒作業費用の助成
補助率 10/10 (上限 10 万円/件) (2 月 1 日～)
 - ※保健所から消毒の指導があった事業所や店舗を対象
- (2) 酸性電解水(次亜塩素酸水による除菌・脱臭)の無償提供 約 500 千円 (国10/10)
 - ⇒ 児童くらぶ等の室内消毒用として使用の他、順次提供開始
- (3) 妊婦、民間福祉施設に対するマスクの配布 約 692 千円 (市単独)
 - ⇒ 母子手帳交付済の約 1,600 人に 20 枚/人を郵送配布
 - 介護事業所(約 300 カ所)、障がい者・児施設(約 160 カ所)等に配布
- (4) 傷病手当金の支給(国民健康保険) ※条例専決有 約 2,645 千円 (国10/10)
 - ⇒ 被用者のうちコロナウイルス感染症に感染した者、又は発熱等の症状があり感染が疑われる者に対して手当を支給 平均収入×2/3×日数
 - ※後期高齢者医療事業分は令和 2 年 5 月 1 日専決予定

2. 雇用の維持と事業の継続関係

- (1) 商店街等テイクアウト促進事業補助金の創設
 - ① 伊丹まちなかテイクアウト事業実施補助 約 2,000 千円 (市単独)
 - ⇒ テイクアウト専用の情報サイト開設費等補助(4月30日予定)
 - ② 伊丹の飲食店応援チラシの配布を実施 約 1,320 千円 (市単独)
 - ⇒ 新聞、広報、折り込みチラシの配布(5月1日予定)
- (2) 内定取り消し者(伊丹市民)を対象とした会計年度任用職員採用 約 32,080 千円 (市単独)
 - ⇒ 約 15 名程度の採用を予定(5月7日以降随時採用予定)

3. 学校園の臨時休業及び外出自粛対応関係

- (1) 児童くらぶ利用の自粛要請に伴う育成料(利用者負担)の返還(日割り)
 - ⇒ 自粛要請に伴う 3 月以降の利用料を返還
- (2) 家庭学習の周知啓発(「みんなの学習クラブ」の活用方法等を YouTube で動画配信)
 - ⇒ 4 月 21 日～動画配信 ※ネット環境のない家庭にはプリント配布
- (3) 自転車駐車場学生定期券払い戻し ※条例専決有 約 4,100 千円 (市単独)
 - ⇒ 学校休校措置に伴い利用されなかった 3 月以降の定期利用料を返還
- (4) 登園の自粛要請に伴う保育所等の保育料(利用者負担)の返還
- (5) ファミリー・サポート・センター事業の利用料に対する助成(利用額)
- (6) 学校給食休止に伴う保護者への学校給食費の返還
- (7) いきいき百歳体操の周知啓発(YouTube で動画配信)
 - ⇒ 動画配信済み 4 月 15 日号の市広報にて再周知